

2014年北辰17期同期会を終えて

「Once upon a time in Kitano High School」(昔々の北野高校定時制)

17期生 堀田 継一

昭和29年3月末頃、入試発表の日、まだ、校庭に畑の跡が残っている、校門は形だけ、どの場所からも校庭に入ることが出来、その校庭の向こう側に、3階建ての煉瓦色の校舎とその隣に講堂があり、その講堂の片隅で合格者のナンバーが張り出されていました。

自分の受験番号を見つけ小躍りしていたことを思い出します。それから4年後の昭和33年卒業生(17期生)として校門をあとにしてから、はや56年、定時制とはいえ、クラスの約3分2は1部又は2部ではあっても国公立大学に進学致しました。これは当時の学生達がどのくらい勉学に励み努力したことか、今は懐かしい思い出です。入学時は260余名の生徒も卒業時は、120名余りになっていたと思います。

指導して戴いた先生方(当時の先生方の多くは大学院生で、私たちが卒業後、大学教授になられたと聞いて居ります)も厳しく、反面、愛情に満ちておられたと思っています。ただの高校の教師でなく、私たち人生の指導者でもあったと。今、思い出すにも、感謝に堪えません。

同期会日程表

11月13日～14日

目的地	白浜(古賀乃井旅館)
集合場所	OCAT (JR ナンバ駅)
集合時間	PM 1:30
出発時間	PM 2:00
到着時間	PM 5:00
食事(宴会)	6:00～8:30
解散(古賀乃井旅館前)	10:00 (直帰宅と白浜観光組)

(幹事のみなさんご苦労はん、また、たのんまっせ!)

今回の同期会では参加者は14名といつもよりは少数ではありましたが、会えばその瞬間から老人であることも忘れ、俺・お前と若かりし時代に帰り、思い出を語り合い、話は尽きませんでした。幹事諸君が気を使って宴会場で用意してくれたカラオケも全く必要なく、6時に始まった宴会もあっという間に8:30になり一応、解散、割り当てられた各部屋に戻っても、話尽きませんでした。明日を思い、就寝したのは11時を過ぎていました。苦しかった時代、しかし、希望にも満ちていた時代も、今は懐かしく、私たちに元気にしてくれます。私たち17期生は今後も出来る限り、この楽しい同期会を続けるつもりです。

苦しい時代を乗り越えた私たち同胞達よ、幸あれ!

末筆で大変失礼ではありますが、お許してください。

北辰会会長古城様、事務局長前田様より丁寧な挨拶状を頂き、その心遣い本当に感謝に堪えません。ありがとうございました。

また、会いましょう同胞諸君! スパシーバ(感謝)

*事務局 外来語は日本語の注釈を付けさせて頂きました。